

質の高い大学教育推進プログラム ものづくり講演会

英国オックスフォード市の 都市空間戦略「コンパクトシティ」

工学部では、平成20年度、文部科学省の「質の高い大学教育推進プログラム」に採択され、同プログラムの事業「夢を形にする技術者育成プログラム」を推進することとなりました。これは、本学部における教育方法の一層の改善を図り、本学部の理念・目的である「夢を形にする技術者IMAGINEER」の養成に資するため、学生主体の統合型体験学習を通じて、学生たちが自分の頭で考え、自分の力を体感しながら自らの未来を切り開き、夢を形にする実現力を有した技術者を育成することを目的とした事業です。今回、この事業のより一層の推進を図るため本講演会を企画しました。多数の参加をお待ちしています。

講師：英国オックスフォード市都市計画課長

Tom Morris (トム・モリス)氏

日時：平成22年11月22日(月)

18:00 ~ 19:30

場所：福井市役所本館 8階 第8会議室 AB (変更する可能性あり)

対象：興味のある方はどなたでも参加ください。事前申込制11/11締切

当日は通訳を介して講演を行ないます



講演内容：

1. イントロダクション
2. オックスフォード市発展の歴史
3. 今日のオックスフォード市
4. 開発抑制要素
5. キーチャレンジ
6. 政策決定
7. コンパクトシティ
8. 遠出の必要性の削減
9. 既開発用地の土地改良と再利用
10. オックスフォード市の宅地・雇用ニーズの充足
11. 公共の視点

職歴

約10年間、計画政策部署で働く。その間、the Oxford Local Plan (ローカルプラン) 2016の立案を主に行う。近年は、2026年までの長期の計画政策であるthe Core Strategy (コアストラテジー)の立案に直接関わる。加えて、住宅開発や複合開発や住宅の改修を申請するデベロッパーへの詳細な方針を示すthe Balance of Dwellings Supplementary Planning Documentを作成する。

もっとも重要な仕事は、一連の開発申請、特に住宅開発計画の申請の受諾における計画行政職員の長としての役割である。